

各地からの便り



『各地からの便り』の詳細は

森もりスクエア

検索

第36回イチャルパ (先祖供養)とアイ ヌ文化交流会開催



【日高南部森林管理署】

6月9日に、新ひだか町の真歌地区「チセ」において、特定非営利活動法人新ひだかアイヌ協会の第36回イチャルパ(先祖供養)が挙行され、日高南部森林管理署からも参列いたしました。イチャルパはチセ内において、まずは先祖の御霊のための黙とうから始まり、主催者等挨拶と続き、カムイノミ(新酒を神に捧げ、始めを告げる儀式)、ヌサオンカミ(ヌサ「祭壇」前で礼拝)、イチャルパ、カムイノミの行程で実施しました。



令和6年度暑寒別岳 安全祈願祭に出席



【留萌南部森林管理署】

6月22日に、増毛町の暑寒荘広場において、令和6年度暑寒別岳開山式及び安全祈願祭が行われ、留萌南部森林管理署からは署長外3名が参列しました。当日は、雨の予報でしたが、式典が開催される頃は雨が降らず、増毛町長、増毛町観光協会会長をはじめ多くの関係者が参列し、無事に式典が開催されました。式では神主(かんぬし)祝詞(のりと)・玉串(たまぐし)奉奠(ほうてん)が執り行われ、参列者は山の安全を祈願しました。



広報ワーキングチームが優良職員表彰



【北海道森林管理局】

「広報ワーキングチーム」が林野庁長官より優良職員として表彰され、6月17日に表彰状が伝達されました。このチームは、令和4年度より若手有志職員を中心として活動しており、これまでに、「日本のお山森アゲ隊」、「ショート動画隊」として様々な動画を作成するほか、学校の授業で活用できる資料やマニュアル作りを行うなど、情報発信に取り組んできました。今回の表彰は、外部の方々の心に響く活動が評価されたものです。



林野火災対応へのお礼(置戸町内国有林)



【北海道森林管理局】

7月3日に置戸町の国有林(1.07ha)で発生した林野火災では、北海道庁、置戸町役場、自衛隊、消防、警察、北海道開発局をはじめ多数の機関の迅速な対応により、7月9日に無事鎮火しました。その後、鎮火状態の継続を確認し、7月13日に現地の災害対策本部が廃止され対応が終了しました。現地は足場が悪く、真夏のような暑さの中、11日間、延べ400人以上の皆様にご対応いただきました。ご尽力いただきました皆様にご場を借りて心より感謝申し上げます。



広報 「北の森林 国有林」7月号

発行 林野庁北海道森林管理局

編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の花 イワギキョウ】

今月はイワギキョウの写真を表紙右下に掲載しました。花言葉は「誠実」「感謝」です。大雪山などに生えていますが、とても鮮やかなスカイブルーです。



今月の表紙